



体育大会を通して成長



堂々とした行進から、体育大会がスタートしました。全員が大きな掛け声で行進をするのは伝統です。子どもらしく、元気に歩く姿から生徒の思いが伝わってきました。爽やかな一日を過ごしました。



生徒は、楽しそうに懸命に競技に参加し、協力したり、声援したりしていました。どの場面にもリーダーがおり、それを支える集団がいました。学年種目はそれぞれに見応えがありました。特に3年生には力強さと勢いがありました。最後の体育大会を成功させようとする姿が、後輩によい影響を与えていました。係活動についても、リハーサルの僅かな時間しか練習できなかったのに、テキパキと仕事をやっていました。このような生徒の姿や雰囲気、今の培遠中を良い方向に導いているのだと感じました。



◎ようこそ先輩 (5/9)

3年生を対象に、培遠中学校の卒業生で、会社を経営されている北村和章さんのご講演がありました。アツイアツイ思いを、ご自身の信念と共に伝えていただきました。現在に至るまでかなりの努力と挑戦をされてきたのだと思います。ひとつひとつ言葉を噛みしめながら生徒に伝える姿に感銘をうけました。

会のおわりに生徒代表の藤井海桜(31R)さんがお礼の言葉を伝えました。講演内容の「行動すること」の大切さを引用しながらお礼する姿に感心しました。4月から生徒が全体で言葉を伝える場面を何度も見ますが、レベルが高いことにいつも驚きます。培遠中では当たり前の光景ですが、素晴らしいことです。

【講演メモ】⇒今とは過去の自分の選択の積み重ね。未来とはこれからの自分の選択の積み重ね。まず思うことが大切。こうしたいと人に伝えよう。そうすると、周りが助けてくれる。一番大切なことは行動すること。



◎参観授業、PTA 総会 (5/10)

参観授業の後、PTA 総会が行われました。前会長柏原京子さんから、新会長石井千春さんにバトンが渡されました。総会では PTA の活動が確認されました。その後、学校説明をさせていただきました。校長からは、誰もが覚えやすい学校教育目標「夢を志にチャレンジ」を大切にしたいことと、改めて「自分で決める」ことの重要性について、お伝えしました。保護者の皆さんと学校で、お子様の「自分で決める」力を育てていきたいです。



◎読書ボランティア (5/16)

毎年恒例の読書ボランティアが行われました。15年も続いているそうです。1, 2年生にとっては、生まれる前から始まっていることになります。今回は、1年, 3年, 6R, 7R, 8Rで、8:30 から 10 分間、読み聞かせをしていただきました。どの教室でも、そこに集う人が一体となり、本の世界に入っていました。生徒は、本の内容からのメッセージだけでなく、ボランティアさんのお姿からもメッセージを受け取っているのだと感じました。とてもありがたい時間を過ごしました。

